

■エロPBW『ラブホテルの家庭教師』－OP・プレイング

—対混沌ギルド、依頼受付所。

『家庭教師もできる滅淫士をお願いします！ 最近勉強が捗らなくて……でも普通の家庭教師は依頼料が高いし、淫魔に襲われたら怖いじゃないですか？ だから滅淫士に頼めたらいいなと思って！ 場所は自宅だとマズいんで、ホテルアクメリアをお願いします！ どうかボクの学園生活を助けてください！』

『デート希望 お金出すんでデートしてください 最近滅淫士の調子もいいんでご褒美です 全部奢るんで 悪い話じゃないでしょ？ とりあえずホテルスイートドスケベで待ち合わせしましょう 最低3人は来てください』

『家庭教師をお願いします えと……ホテル代を出せば滅淫士さんに勉強教えてもらえるんですよね？ 最近、淫魔のせいで学級崩壊が起きたので、勉強教えてくれる方、お願いします。予算は……』

『俺の性欲をどうにかしろ お前らがサボってるせいで性欲溜まりっぱなしなんだよ。何とかしろよ！ ホテル淫界で待ってるからな 五分以内に来いよ』

受付所に並ぶ依頼の数々。

そこには本来受け付けられないような依頼……願望たちで溢れていた。

「……ここ最近滅淫士たちの評価が上がってきたが……逆に、治安が良好になったのをいいことに、悪戯の依頼が増えてきた」

市民それぞれで必死になる理由が薄れたことや、滅淫士の痴態が広まってきただけでもあり、滅淫士そのものに対する需要が増えている昨今。

メディアからの依頼も多いが、それ以上に悪戯依頼が過剰に増えており、これらへの対処も必要になってきた。

特に「ラブホテルで家庭教師」という類のものが増加しており、個人か団体による悪戯という線で捜査もしている。

「一部は既に業務妨害として対処済みだが、我々裏方だけでは処理が追い付かなくなってきた。よって、平和になった今の内に滅淫士たちにも対応を頼みたい」

中には凶悪な者からの依頼——本来あるような淫魔からの偽依頼などもあり、注意・逮捕しに向かった女性ギルドメンバーがラブホ中出し孕ませ調教されてしまう事態もしばしば発生。

やはり滅淫士に頼むのが効率的ということで、珍しく大量の依頼処理を求められた。

「中には「ラブホテルに呼べば勉強を教えてもらえる」と勘違いした者による善意の依頼も存在する。対応は慎重かつ確実に頼む」

◆シナリオ情報

ラブホで家庭教師してもらえるとという悪戯・勘違いの依頼を処理してください。

※今回は成否不明シナリオです。プレイングやNPCにより、事件が解決する可能性があります。※終盤・事後などの記述にご注意下さい。

○依頼

最近、対混沌ギルドに「ラブホで家庭教師をしてほしい」という非常識な依頼が急増している。治安良好化により心に余裕のできた市民たちによる悪戯が発端だが、流行を見て善良な市民が「そういう暗号のようなもの」と勘違いしてガチ依頼したり、普通にデリヘル感覚で依頼している者も存在する。もちろん業務妨害などの罪に問われる行為なのでギルド職員、警察、一部の新米滅淫士で対処していたが、中には滅淫士を手籠めにしようと計画していたガチ淫魔もあり、被害が深刻になったため、本格的に処理するよう滅淫士たちに命令がくだった。

以下、捜査対象の一例

○複数要求

二名以上の滅淫士を依頼するパターン。

デリヘルなどでもある3P4P他ハーレム形式を望むパターンだが、嘘の依頼(=呼ぶだけで依頼者は来ない)場合や、格下と思いついで上手いこと滅淫士奴隷ハーレムを作ろうとする者もいる。

○団体様

通常のラブホでは断られることもある「男性複数・女性一名」のシチュエーションを望む依頼者。ホテル側とコネがある、安いホテルである、バレないように侵入、等の理由・方法で男性複数・女性一名になれる状況を作っている。

もちろん望みは輪姦。

逆パターン(女性複数)なども少数だが存在する。

○ガチ淫魔

本来滅淫士が警戒すべきパターン。

元々は自宅の警備に呼ぶ、などのパターンだったが、今回の悪戯の流行に紛れ込んでギルド職員や滅淫士をいただく、場合によっては奴隷にして芋づる式に……と企んでいる。

○善意の依頼者

「滅淫士に家庭教師を頼むにはラブホテルに呼ぶのがマナー」と勘違いしてしまった方。混沌のせいで常識が崩壊してるから仕方ないね。

真面目+金銭的事情で本当に家庭教師を依頼したいが、どうせ純情なので異性とラブホで二人きりになったら暴走するやろ。多分。

○デリヘル系

本当にデリヘル感覚で滅淫士に依頼している輩。

性欲の解消のためになら滅淫士を自由に使っていていいと思いついで、厄介ながらもある意味で善意の市民。クズとも言う。

なぜこういう輩が消えないかと言うと、普通の滅淫士のヤラれっぷりが……ねえ？

多分虚偽依頼対応という形で嬉々として応えてる滅淫士がいるんやろ。多分。身に覚えのあるヤツ出てこい。

◆キャラシート+ブレイング (行動) の例

■リョウカ

(このキャラシートは簡易版です。細かく設定したい場合、概要ページのキャラシートテンプレをご参照下さい)

(一度キャラシートを提出していただければ、変更点がなければ次回以降はキャラシートは省略しても構いません)

(現在のキャラシート ver は **ver190718** です)

キャラシート ver : **190718**

名前:皆本涼香(ミナモト・リョウカ) 【地の文表現:リョウカ/女格闘家/女戦士/女/少女/牝/自由】

性別:女 職業:学生 種族:人間 年齢:若

容姿:美~並 ◆体型(若:やや高身長:やや筋肉質でむちむち◆爆乳◆爆尻) 髪(黒茶色:ヘソ~腰まで)

目(黒色)肌(アジア人的な黄)

装備:◆武器防具(ナシ(素手。せいぜい靴とか)) ◆衣服(セーラー服) ◆下半身(プリーツスカート。紺色のミニでパンツが見えないギリギリの短さ。発情時はわざと短くして常時パンチラ) ◆下着(基本白。たまに大人びたもの/色とかは自由) ◆露出度(高~並)

性格:一般人に対しては普通の元気娘。正義感が強い。敵には強気・堂々。ヤラれても一応堂々とする

アドリブ:自由 ◆他キャラからのいじり、絡み…自由

備考:・ストリートファイトが趣味の元気JK。淫魔撲滅のため(とレイブ願望のため)に滅淫士としてギルドに所属し、日々淫魔たちと戦っている。

・戦闘は打撃系格闘技中心。

・快樂に対し、肉体は早期に屈服。発情しながらレイブ願望のために行動する

・一般人には基本的に手を出さない

※キャラを使用した二次創作・書き下ろしシナリオのDL販売等:可

♥♥ ♥♥ ♥♥ ♥♥ ♥♥) /
『』 【】 / / ♥ ♥ ♥ ♥ ♥♥ ♥♥ ♥♥ ♥♥ / / 「♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥」
/ / (♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥ ♥♥♥♥) /

◆描写の優先度：事後>後半>前半 / 絶頂>抵抗>他

参加者のプレイング

■ジェリ／勝野菜莉（あとのまつり）

『ラブホテルの家庭教師』

※参加シナリオのDL販売等：可

プレイングの公開：可

◆動機：うちの組織にまで協力を依頼するなんて、滅歪士とやらも藁にもすがる思いのようね。最近流行りの「淫魔」か…情報はもらっているけど、こういうのを都市伝説っていうんでしょ？元男のわたしなら妊娠しないってことで任命されたみたいだけど、とりあえず勉強…かな。

◆事前：逮捕のために手錠を隠し持っておく。学生時代に使っていた教科書を持参するが、その裏には自分の本名がしっかりと記入してあるのをすっかり忘れていた。

◆装備：私服。白を基調とした清楚系のファッションで、大人っぽさを出すために少し露出多め。参考にするなら鈴村あいりさんのナンパ待ち AV のときの服装。

◆行動

捜査対象：一般市民の家庭教師依頼にのみ対応。性格上、複数人希望の依頼は無視。性欲処理依頼はガチ淫魔の可能性があるため滅歪士に任せるよう組織から注意を受けている。

前半：必死に教科書を読みながら教えているうちに、教科書に書かれた本名を生徒に読まれて催眠状態に入ってしまう。もしも家庭教師依頼を装って後から複数の男性が乱入してきたら手錠を取り出して格闘モードに入りますが、二人以上で押さえ込まれたら勝てません。

後半：依頼主は催眠状態のことを知らないが、冗談でオトナなお願いをする。素直に従ってしまう茉莉に興奮し、調子に乗って過激なお願いをきいてもらいまくり、そのまま崩しにベッドイン。キスをされたり手錠で拘束されたりで無抵抗にされ、好き放題に犯される。

事後：何度も中出しされてベッドの上で脱力している茉莉。その横で、男が茉莉の情報(こんな家庭教師がいたぜ！的な。催眠の入り方や弱点など)をメールで仲間に共有しているような描写(明言はせず、示唆する程度に)。

◆希望の絡み相手：少年／中年(男性複数の場合。生徒のふりをしているおじさんでも可)

◆絡み役台詞：多

◆アドリブ：歓迎

◆他キャラとの絡み、協力…可

◆他キャラとの交流…可

◆交流時行動：緊急時には滅歪士と連絡がとれるようにしてあるなど

◆台詞

「えーっと…その問題は、うーん…」(教科書を必死にめくりながら)

「うん…？あつ、だめ！これは…っ」（教科書に書かれた本名を読まれそうになって焦りながら）

「ハイ、勉強を頑張ったら、〇〇くんとキスします。」（催眠状態に入り、願いを聞きいれてしまう）

「あつ♥そんな♥家庭教師なのに、♥生徒さんにつ♥犯されてるうっ♥」

◆重要・希望：序盤は生徒相手に優位に立っておきたいので上からいってオトナだと見せつけるようにして、催眠に入ったら逆にいいように遊ばれてしまうというように、高低差をつけてほしいです。

◆描写の優先度：前戯＞本番＞発情＞絶頂＞抵抗＞戦闘＞他

■三重見 笑恵 (みえみ・えみえ)

※参加シナリオのDL販売等：可

プレイングの公開：可

◆動機：「家庭教師の依頼？ 新しい漫画のネタになるかもしれませんし、私も対応してみますか」

◆事前：「え？ 眼鏡の地味目な嫁さ遅れっばい女性募集？ これは私に來いと言ってる依頼としか……。え、ロッテン〇イヤーのコスプレで来てくれ、って……」

◆行動：

前半：

ここはラブホテル『来やがれスケベ共』。

笑恵は依頼内容にあった『アル〇スの少女ハ〇ジ』の登場人物、家庭教師のロッテ〇マイヤーそっくりにコスプレをしてホテルを訪れる。

髪をアップにして古風な野暮ったい暗紫のワンピース姿になった笑恵。

指定された部屋をその姿で訪れると、

【ああ！ ロッテンマ〇イヤーさんだあ！ 僕は、僕は！ ……もうたまらん！】

オタクっばい大勢の下着姿の中年が待っていて、笑恵は部屋に連れ込まれ、ベッドに押し倒される。

「ハ〇ジのロッテン〇イヤーに欲情するなんて、どれだけニッチな人達ですの！？ こんな日本に何人もいないような人達がここに集まってるなんて、なんて漫画チックな展開！？」

【やったあ♥ 夢にまで見ていたロッテン〇イヤーさんだあ♥♥】

【そのつつけんどんな表情がっいいんだあ♥】

【これで童貞卒業するなんて、なんて幸せなんだあ♥♥♥】

【服を脱がせないまま、スルんだぞ♥ 破くなんてもってのほかだ♥♥♥】

服を着たまま、ベッドの真ん中に押し倒された笑恵に群がる大勢のオタク達。そのロッテン〇イヤー愛の力で服を脱がされないまま、スカートをまくられ、パンティーを脱がされ、脚をMの字に開かされる。

こんな異常な状況の中、淫紋が淫気を発動させる。

ますますもってヒートアップする室内。

淫紋による発情が抑えきれない笑恵。

【このモジャモジャの陰毛が男に媚びてない感じがして、もう♥ もう♥♥ もう♥♥♥】

ぐちゃぐちゃに濡れ、充血したおまんこに挿入された瞬間、笑恵の脚がVの字にピン！と立つ。

「あうくう♥♥」

(こんなロッテン〇イヤー愛なオタク達に犯されるなんて♥♥ でも……漫画チックにイイ♥♥♥)

猛烈な勢いでピストンを始めたオタクに対し、大きな声で喘ごうとした笑恵の口にもう一人のオタクがおちんぼをツッコむ。喘ごうにも喘げない笑恵の口をフェラチオで犯すオタク。

野暮ったい家庭教師姿のまま、犯される笑恵。その紅潮した表情は既に合意レイプのそれになっていた。

今、彼女を犯しているオタク達の他にも輪姦の順番を待っている者が何人もいるのだった。

後半：

ベッドの上でドッグスタイルでオタクに犯されている笑恵。

スカートは盛大にまくられ、お尻は丸出し状態。
既に犯すオタクは何人も交代し、おまんこは精液と愛液でぐちゃぐちゃだ。
口は相変わらずフェラチオを強制され、おまんこを犯される他にもアヌスに太いバイブを挿入されている。
こんな不遜な扱いに服はしわくちゃになっているが、それでいて髪型も眼鏡も乱されず、衣装も破かれない
ままでは何て歪んだ愛情なのだろう。

(彼らの漫画チックな愛情を感じるぅ♥♥♥ でも、どれだけ犯れれば満足してくれるの?♥♥♥)

笑恵は疲れていたが、まだ犯されながらも腰が動く。

しかし犯しているオタク達も自分の限界が近づいているのを自覚している様だ。

「あん♥ ああん♥ あん♥ あん♥ あん♥ あああん♥」

そうこうしていると今、いきり立っているおちんぼは自分のおまんこをファックしている最後の一人だけ
となっているのに気づく。他のオタクは皆、おちんぼを萎えさせてベッドや床に転がっていた。フェラチオ役も
いない。

【もう限界だ♥♥♥ 最後の射精をロッテン○イヤーさんの子宮にぶつけるぞお♥♥♥】

「ああん♥♥♥ このわたくしの子宮に射精しようとはいいい度胸ですわね♥♥♥」

ロッテン○イヤーになりきった笑恵が叫ぶのと最後のオタクが射精するのはほぼ同時だった。

子宮に熱い精液を感じながら、笑恵もイッた。

◆希望の絡み相手：少年／青年／中年／ふた／獣／女性／何でも ◆絡み役台詞：普通

◆アドリブ：歓迎 ◆他キャラとの絡み、協力：歓迎

◆他キャラとの交流……歓迎 ◆交流時行動：「こんな姿を指定されたのですがどういう事でしょう？」とロ
ッテン○イヤーの衣装を見せる。

◆事後

成功：

笑恵はこの新しい倒錯こそ次の流行だ、と確信し、地味な女家庭教師が輪姦される新しいエロ漫画を発
表し、好評を得る。勿論、オタク達から依頼料金をがっほりせしめるのも忘れなかった。

失敗：

失神した笑恵が気がつくときオタク達は全員撤収した後だった。

ホテル代は全て自分が払わなければならない、しわくちゃにされた家庭教師の衣装も自分が買い上げるし
かなかった。今回は金銭的には自分が損しただけだった。新作のアイデアにもならなかった。

◆重要・希望：着衣ファック。「え、ロッテン○イヤーって家庭教師じゃなくて家政婦長なの？ ……皆、間
違って憶えているのね（自分を含めて）」

◆描写の優先度：本番＞絶頂＞発情前戯＞抵抗＞戦闘＞他

■冥道院 兵文 (めいどういん・たけふみ)

○プレイング用テンプレ

『ラブホで家庭教師』

◆参加PC：冥道院兵文

※参加シナリオのDL販売等：可

プレイングの公開：可

◆動機：「任務が家庭教師？ めんどくさいなー。え、ホテルで大勢の女性が待ってる？ 行きます！」

◆事前：「多分、レズの女淫魔だらなー。でも意表を突いて、外見ショタっ子のボクが行ってやる。エナジードリンクでスタミナをつけておくか♥」

◆行動：

レズの淫魔の群を性調教。

ホテルに着いて、指定の部屋へ行ってみると淑蛮幼熟、大勢の美女が待っていた。

肌の色が陽に焼けた褐色でギャルっぽい。部屋に悶悶とこもった淫気が濃い。やはり全員、女性淫魔だ。「あれー？ 女滅淫士じゃないのー？」

がっかりした声の合唱。やっぱりこいつら、女滅淫士狙いのレズ淫魔だ。

全員、裸同然のサンパ衣装の様な紐水着を着ている。

「ボクが女じゃなくて悪かったかな？ でも、お姉さん達を満足させられる自信はあるんだ♥♥」

そう言って、下着まで脱いで屹立したおちんちんを見せると、レズ淫魔の顔が淫気にあてられた様に惚けた表情になる。生唾を呑み込む音。

兵文はこれを同意と見る。

そしてまずリーダーらしい一人とファック開始。

誘われるままの巨大ベッドの端に手をついて、褐色娘は衣装を外す。後ろ向きに丸く、たつぷりと脂肪がついた尻が揺れ、やや屈んで突き出した仕草に兵文も唾を飲みこんだ。

子供の頃の馬跳びにも似た、手馴れた様子の挑発の態に、下半身へと血が集まる。

連想するは生来奔放の褐色天女。匂い立つフェロモン。視界を埋めた双丘の谷に息づく生々しい花卉と、丸みを縁取る黒い縮れ毛。

踏み出した足が金色のバタフライパンティを気づかず踏んで、突き出された尻を両掌で作った空隙に収める。脂肪の弾力を確かめると、肩越しの踊り娘の顔が悩ましく歪む。

兵文の下着は既に脱ぎ去られ、シイタケ状の三十センチの巨根が部屋の淫気にさらされる。

「満足させてね♥♥♥」

淫魔の赤い花はとっくに濡れているのがよく解る。

兵文は息を呑み、腰を突き出す。

温かいぬめりに呑み込まれるという感動。

わずかながらの淫魔の喘ぎ。

逃さないよう、ゆっくり確実に奥へ掘り進み、初めての感触を噛み締める。合法ショタの容貌が恍惚で歪んだ。

淫魔の腰は慣れた舌なめずりと同時に力強く揺れ、水気を含んだ叩音と共に、振り子の様な規則正しい前後を開始。立ち上る汗の香り。こもる喘ぎは男女一対が絡まって頭上に密な枝々の隙を抜けていく。

「もっとお、もっと激しくしてえ♥♥♥」

こらえきれない様な叫びがのけぞる喉から出た途端、女淫魔は自分から激しくした。舞踏よりも悩ましく腰が踊り、促されるまま兵文も律動を激しくする。体力自慢の自己限界を模索。腰を止めるつもりはない。やがて来る射精感覚の境地まで昇りつめようと、若魚の様にくねる女体を引きとめて股間の温かい泥を掘り起こす。女淫魔は楽しいまでに淫らな動きを加速させていく。

「うわあああっ♥♥♥ こんな気持ちいいの初めてだあ♥♥♥」

「気持ちいいよオ♥♥♥ お腹の中が気持ちいいよオ♥♥♥」

「そ、そんなに気持ちいい……!?!」

「太いのがズコズコくるう♥♥♥ オマンコが気持ちいいのお♥♥♥」

兵文は自分を逸物などと誉められるのが嬉しく、泳ぐ腰で自信たっぷりのスパートを力強くし、粘り高まる律動を持って女淫魔から一層悩まし喘ぎ声を搾り出させる。

肩越しに見る美しい顔は、半開きの口から桃色の舌を突きだす恍惚。極大の快感がもたらす思考停止に酔っているのだと、美しい痴呆の態を見ながら思う。

「ひいい♥ オマンコが気持ちよすぎるよオ♥♥♥ 気が変になっちゃうよオ♥♥♥」

「何処が気持ちいいって?♥」

「オマンコ♥ オマンコオ♥♥♥ イっちゃうよオ♥♥♥」

あられのない声を聞く嬉しさと共、回避できぬ達成感が兵文の脳裏に支配域を広げてきた。

「イクよ♥ ……外に出すよオ♥♥♥」

「出してえ♥♥♥ 中に全部出してえッ♥♥♥」

深くで解放する最後の快感に酔おうと兵文は巨大な尻に腰を打ちつける。より一層深いところをえぐられた女淫魔は雌犬の表情。四肢を張り、腰の動きに自ら鞭を入れた。

「……イクよオ♥♥」

「……イクう♥♥♥」

長い声が二つ、重なった。

「ああ……、出てるう……♥ オマンコの奥に熱いものがいっぱい、ビュクッビュクッてかかっているう……♥♥♥」

腰を強く突き入れた瞬間、一気に放出。うつろな眼をさまよわせる女淫魔の声を聞きながら、兵文は白く甘ったるげな疲労感を全身で味わう。

引き抜くと、ムード照明の下、褐色の尻肌は湯気立つ糸を引いて兵文の腰との別れをしつこく惜しむ。情事を終えた尻に向けた女淫魔の、濡れそぼった赤い花は白泡をこびりつかせて温かずにほころんでいる。

自分の汗の匂いが気になった。肌の余熱を森の空気に奪われるまま、兵文は痺れる様な全身疲労に任せて、床に尻をつこうとした。

しかし、その下半身を後ろから支える腕が伸びた。

背を振り向いて確かめると円熟の褐色の淫魔の姿。今しがた交合したばかりとのは別の、この部屋で待っていた淫魔ギャル集団の一人がいつのまにか背後にいて、兵文と眼が合い、やや淫蕩げに微笑した。

気づけば、同じ姿はそれだけでなく、褐色の女淫魔の全員とおぼしき人数が、いつ来たのか後方に群がり、

巨大ベッドに這いあがってくる。全て肌が露わの派手な舞踏装束。少女めいた顔もありながら似た風貌に淫猥な唇。

部屋を渦巻く淫気。

兵文が言葉を失っていると、腰に触れた最初の一人の手が前に伸び、濡れた陰茎を長い指で包む。見上げた笑顔の臆面のなさに兵文はややとまどいながらも事態を自分に都合よく諒解。

「……もしかして、お姉さん達もボクとしたいのかな♥」

期待を隠さない質問に返ってきたのは意味ありげな美女達の笑み。派手な飾りの布を外して褐色の乳房を空気にさらす者も一人や二人でなく。

それからの交合は、番を待つ者が観衆に回って囲む眼の内で宴めき、見守る瞳が興味や羨望、獣欲が視線の輝きとして中央の汗と喘ぎを存分に射抜く。

兵文の腰は這いつくばらせた紅毛の陰唇を叩く。

一番の幼げな肢体を正常位で押しつぶして、らしからぬ嬌声を挙げさせ、爛熟の色気と豊乳を持つ者がまたがって思う存分に腰を振るのを見上げる。

腰の形が気に入った者には獣の体位。

人数分、多彩な喘ぎ。

休む間もない全てが体内放出。

双子めいた細身二人の奥深くへ均等放出した頃、心地よい気だるさが空虚に思え、快樂と苦痛と疲労とがない交ぜになる。気がつけば行為は義務と化していた。既に何十回と放出を終え、やっとお勤めを一通りすませたと思った瞬間、最初の女淫魔が眼をまた潤ませて腕を引く。

「もう一回……、ね♥」

「えー、もう勘弁して」と声にするより早く、赤い唇がだらしく萎えた陰茎を含む。熱くぬめるすぼみの中、慣れた舌使いによって枯れた器官が瞬く間に硬直を取り戻す。

そのまま豊満な女体に力なく押し倒された兵文は、思考の衰える頭でこれが二巡、三巡で終わらない事を悟る。

「……そっちがやめてくれて言ってもやめないからねえ♥」

己の怒張にバイタリティが集中する感覚を覚えながら兵文は叫ぶ。一巡目の重たげな尻が喜喜とした態度で腰にまたがり、あつけなく怒張を呑んでハイペースで動きます。

ホテルの一室でショタが女淫魔集団を性調教する長い長い謝肉祭、バトルファックは再開された。

◆希望の絡み相手：女淫魔 ◆絡み役台詞：普通

◆アドリブ：自由 ◆他キャラとの絡み、協力…自由

◆他キャラとの交流……自由 ◆交流時行動：「頑張ってね♥」とエナジードリンクと避妊具を手渡し。

◆事後：成功

性的に満足させて、屈服させた女淫魔をレズだけでなく合法ショタの味を憶えさせる事に成功する。さんざん、中出して満足した兵文は失神した女淫魔達を部屋に残し、気持ちよく帰途に着くのだった。

後に「ショタ滅淫士が女淫魔を敗北させた」という噂が広まり、対混沌ギルドの評価が上がる。

失敗：

干からびるまで精を絞りつくされた兵文はしばらく腰が立たなくほどに『犯され』た。

満足した女淫魔達は活気づいてしまい、ホテル代を兵文に押しつけて勝手に帰ってしまった。

「滅淫士が女淫魔集団に負けた」という噂は広まり、対混沌ギルドの評価を落としてしまう。

◆重要・希望：ともかくバトルファック描写。

◆描写の優先度：本番>絶頂>前戯>発情>抵抗>戦闘

■霧崎 リン (きりさき リン)

参加希望シナリオ『ラブホテルの家庭教師』

※ブレイングの公開：可

◆動機：面白そうじゃないか。安心したまえ、こう見えて私は現役JDさ。

◆事前：通信機、必要に応じた筆記用具等。

◆装備：スーツにタイトスカート、ストッキング。必要に応じて生成する得物

◆行動：

・捜査対象

高校生辺りが狙い目かな…。

いやこの辺りの戯けたものや露骨に怪しそうなものかなかな。

・前半

何を引いたかはダイスで

良い目：かわいめの男子高校生

普通の目：性欲を持って余したチンピラ風の男達

悪い目：ガチ淫魔

普通の依頼者

真面目に勉強を教える。セックスモンスターでないところを見せてやりますよみたいなノリである。

教えるが足を組み替えたり、胸元が見えたり無駄に色気は振りまいている。

ナニかに気付いたら自分から誘って頂いてしまったり、頂かれたりする。

「おや、どうしたのかね。」

「…フフフ、そうだな。ではこうしよう。この課題が出来たら……」

とか舐と鞭ではないが、ご褒美的なナニかとして自分の身体を使っていく。

なあに、和姦だから何の問題もないさ、仕事はしてるしね。的な理屈である。

輪姦目的なチンピラ達

歓迎されて楽しそうに笑う

「ほほう、これはこれは…」

【~~~~~！ここに来たって事は、自分がどんな目に遭うのか、分かっているって事だよなァ！】

「楽しませてくれそうじゃないか…♥」

【オラァ、やっちなえ！！】

ガチ淫魔

最初は普通に勉強を教わっている

が、こっそり部屋に淫気を撒いている。

「何か…少し空調がききすぎなのかな」
本人もうすうす気付きはするが敢えてスルーする。

・後半
高校生の場合は優しく襲われたり筆おろししたりする。
が、1発のハズが2発3発とやられる。

「では、ご褒美をあげよう…、優しく、ね」
「んふう、学生パトスしゅごお……流石青い春か……フフフ」

チンピラの場合は、攻撃に逡巡している間に多勢に無勢で捕まった風を装い、状況を楽しむ。
手錠をハメられ、ロープで縛られ、チンポへの奉仕を強制されていく。

「くっ…やるじゃないか…んむうっ♥」
【おら、先生、とつとこっちに奉仕するんだよ】
【うひょー、ストッキング破ろうぜ！】
「んおぐううっ……♥♥ まさか、これほど……ふああああああ♥♥」
そしてそのまま穴という穴にチンポをハメられ、朝まで輪姦される。

ガチ淫魔の場合

ダイス目で決定。出目がいい場合はカマキリぶりを発揮し、襲ってきた淫魔を食った上で確保する。
出目が悪い場合は実は他にも淫魔がいて物量で押し込まれお祭りに。

【どう？お姉さん、気分は】
「フフフ…やはりキミは淫魔か」
【そうさあ！さあ、たっぷり犯してあげるね！】
「果たして私を満足させられるかな…♥」

「まだだ、まだ、まだ甘美な時間をおおんひいいいいいい♥♥♥」

「ふ、フフフ……まさかこんな隠しダマがあるとは……」
→物量で押し込まれるルート

・事後
→成功

チンピラの場合：意気投合してセフレが何か増える

「フフフ…なかなかやるじゃないか」
【あんたもな…ところで部屋から出る前にシャワー浴びたほうがいいぜ】
「フフフ、そんなことをしたら第2ラウンドが始まってしまうのでは？」

高校生の場合：意外と真面目に教えたのか、結果的にそれなりにより結果になる（1～2回程度ナニかを挟んでいいるがそれはそれ）。基本事故はない感じ

ガチ淫魔：搾り取った上で半殺しにしてガチガチに拘束して捕獲してくる。
そもその出目が良すぎた場合は多重淫紋が暴走して淫気バイオハザードが発生、淫魔が干物になった挙げ句、ホテルが丸々乱痴気騒ぎに。

一失敗

チンピラの場合：チンポに勝てず、ぐちょぐちょに犯された上でホテルの部屋に放置される。

ガチ淫魔：捕獲され、3年F組牝犬先生とかいうAVが作られる。

【はい、じゃあタイトルコール行くよー】

「さ、さんねえん、えふぐんみい♥♥♥」

【牝犬せんせい！】

「こらっ、君達、喫煙なんかするんじゃない！」

【牝犬先生……】

【舐めた事言ってんじゃねえ、牝犬のくせによお！】

「おぐうっ♥♥教師に腹パンなどお…♥♥」

【おい、皆、この懲りない牝犬にわからせてやるぞ！】

「キミ達、やめ、おほおおおおおおお♥♥♥」

【またですか先生、教師がそういうことでは困りますよ】

「め、面目ないひひひひひひ♥♥♥」パイプが抜け落ちた衝撃でイク

【ええい、この馬鹿牝め！やかましい！】

そして犯される

【牝犬先生、なんて服なんて着てんだよ】

「いや、そう言われてもね…」

【牝犬に服なんかいらねーだろ、脱げよ！】

乳首を思い切り捻り上げられ、噴乳する

「あざいいいい♥♥わ、わかった、脱ごうじゃないか」

【ヒュー、ストリップう♪】

囃し立てられながらストリップをさせられた上、首輪にテールプラグをねじ込まれて、そのままの格好で授業をさせられる

【牝犬先生、なんですかその格好は！】

「ああいえ、生徒にちょっと…♥」

【牝犬なんですから、ちゃんと四つん這いで歩いてください！】

「きよ、今日は生物の授業だ。犬の交尾を実際に見てもらおう事になる」

【先生がヤラれるんですよね？】

「いや、ビデオだが…」

【おい、犬連れてきたぞー】

「いや、まさかそんな。」

【おい牝犬！とつと四つん這いになれよ！】

「いや、待…おほおほおほおほ♥♥犬チンポきたああああ♥♥」

【お、授業終わりだってよ。きり一つ、れーい。】

「んおほおほおほ♥♥♥まだ出てるふうううう♥♥」

【それ通常の5倍くらい出るらしいぜ】

とかそんな内容のAVシリーズが勢い良く出る。

◆希望竿役：少年/学生/チンピラ等 ◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：

◆他希望など：

■ アンナ・ローゼンハイム

参加希望シナリオ『ラブホテルの家庭教師』

※ブレインズの公開：可

◆動機：理数はさておき国語とかは教えられねーぞ。いいのかわ？

◆事前：通信機、勝手に付けられてる盗聴器、必要に応じた筆記用具、一応の淫気対策薬等。

◆装備：制服 or 普段着。必要に応じて召喚する何か

◆行動：

・捜査対象

誰かに同伴する形にする。

基本中学生～小学生あたり

・前半

何を引いたかはダイスで

良い目：普通の○学生

普通～悪い目：ガチ淫魔。出目で中身が変動

普通の依頼者

真面目に勉強を教える。理数はさておき国語は他の人に押し付ける。

ガチ淫魔：普通

中学生と偽り依頼を出している。

行くと露骨にむさ苦しい屈強な連中がいる為、乱闘になる。

「オメーらみて一な中学生がいるか！なんだその格好と面は！」

【なにい！どこから見ても立派な中学生ではないか！】

「せめてサイズダウンして出直してこいやあ！」

ガチ淫魔：出目悪

中学生と偽り依頼を出している。

見た目普通を装っている。

勉強も普通に教わっているフリをしているが…？

「(何か…胡散臭えな…?)」

・後半

普通の依頼者

ナニかあるかはパートナー次第？

ガチ淫魔の場合（普通）

乱闘のダイス結果次第。負けた場合はパーリィされる。

「死ねよやあ！！」

【どわあああああ！！】

【なんの！！こちらからも行くぞ！下着だけを抜き取る魔法を喰らえ！】

【こっちはクリと乳首にピアスをつける魔法だ！】

「馬鹿な魔法造ってんじゃねえええ！！」

【四肢を押さえつける魔法だ！】

「ただの関節技じゃねーかあ…！！」

【今だ！この魔女マンコをボコボコにしろ！】

股裂きにされ股間を集中攻撃される

「おぐううううううう♥♥♥」

反抗に失敗した場合はそのままサンドイッチされ散々輪姦される。

成功した場合はモーニングスターで片っ端から頭を叩き割って捕獲される。

下着は行方不明になり、ピアスは呪いで一週間くらい外れなくなるが。

ガチ淫魔の場合

ダイス目で決定。出目がいい場合はカンが仕事をして何かされた直後に召喚した凍結弾等で確保する

出目が悪い場合は欺かれ術中にはまる。

◎

【あれ、バレちゃった？】

「お陰サンでなあ…！！」

→乱闘の末確保

X

「なん…だ……？」

【いやあ、完全に騙されてくれたね】

「てめえ…！？」

動きが鈍った隙に媚薬ブレスを喰らった挙げ句、キスでEL 錠剤を押し込まれ完全に劣勢に。

・事後

—成功

学生の場合：多少良い結果が得られる。一応応援はする模様。

ガチ淫魔（どっちも）：ガッチリ捕獲して突き出す。コラテラル・ダメージである部屋の被害は後で請求がギルドに回る

ピアス攻撃を食らっている場合は一週間ほど自慰回数が異常に増える。

ー失敗

ガチ淫魔（普通）：散々に犯し抜かれ、ギルド裏のゴミ捨て場まで【送られて】来る。翌朝あたりに発見される。

【安心しろ！我々は紳士！ちゃんと貴様を送ってしんぜよう！】

ガチ淫魔（悪い）：おなじみELをキメられラリる。

例によって回収されても一週間くらいを棒に振る。

◆希望竿役：少年/学生/学生？等 ◆竿役台詞：少～普

◆他キャラとの交流：自由 ◆交流時行動：他に釘を刺したり刺さなかったり

◆他希望など：同伴での運用で

■如月 レイカ (きさらぎ れいか)

○ブレイング

参加希望シナリオ『ラブホテルの家庭教師』

※ブレイングの公開：可

- ◆動機：家庭教師を依頼して滅淫士を狩っている淫魔を倒すため
- ◆事前：依頼の文書や呼び出している場所から淫魔の可能性が高い案件を選ぶ
- ◆装備：タイトスーツ、ポニテ、インテリ眼鏡のセット

◆行動：

○前半

『俺の性欲をどうにかしろ お前らがサボってるせいで性欲溜まりっぱなしなんだよ。何とかしろよ！ ホテル淫界で待ってるからな 五分以内に来いよ』

依頼文書を再度読んで顔を少し赤らめながら、ホテル淫界に入っていくレイカ。このホテルは様々な卑猥な設備があり、以前から淫魔との関係も疑われていた場所であることから、淫魔が存在する可能性が高いと予想しました。しかも、この性欲まるだしの文書は淫魔の匂いがぷんぷんと感じます。

指定された部屋の階にエレベーターで上がると、微かに淫気もただよっており、だんだんと疑いが確信に変わっていきます。指定された部屋のバルをならすと顔は美形だが、粗野な雰囲気のある少年が出てきます。

「おら、さっさと入れメス豚！」

半ば強引に腕を掴まれてしまい、部屋にひき込まれてしまうレイカ。その部屋の中は調教室と言っているほど、卑猥な責め具が置かれており、レイカは顔を少し赤くしながらその責め具を見てしまいます。

「こんな卑猥な器具が置いてあるところで勉強なんて…、依頼文書もそうだけど、あなた勉強の前に少し指導が必要だわ！ ああうんっ…いきなり…」

滅淫士でもあるが同時に警察官のレイカは少年の非行行為も許せず、指導しようとはしますが、逆にレイカの大きな胸を少年はスーツの上から驚掴みにします。

「変態のマゾ牝が、でかい口聞いてんじゃねえよ！ あんな依頼文で釣れる、ドマゾ滅淫士がチンポを恵んでほしくてノコノコ、ホテルに来やがって！ だいたい、スーツの上からでもわかるぐらい乳首をビキビキに勃起させてんじゃねえか、変態淫乱滅淫士！ スーツの上からでもわかるって、どんだけ変態乳首をビンビンなんだよ！」

少年は驚掴みにした胸をまさぐるように揉みながら、親指でスーツの上から勃起している乳首を責め立てます。それと同時に一気に、部屋の中の淫気の密度を高めていきます。少年が淫魔であることを確信するレイカですが、まずは隙をつくり淫魔を捕えようと考えます。

「はあっ…ああっ…！ やめなさい！ …くうっ…勉強を教えるはずでしょう。」

少年はレイカの胸から手を放し、思いつきり胸を叩いて感触を楽しみながら、隠れドマゾのレイカを追い詰めていきます。

「ふん、チンポぶち込んで欲しいのを我慢しながらよくいうぜ！ おら、まだその設定を守りたいなら付き合っでやるよ！ さっさとその椅子に座れ！」

しかし、指定された椅子は凹型のスケベ椅子ようになっており、誰が見ても普通ではない構造をしています。

「ちょっと、こんな椅子で、勉強教えるなんて…ああうんっ！」

少年は反論しようとするレイカのお尻を容赦なく叩いて上に、蹴り上げて無理やりスケベ椅子に座らせた上で、大きく足を広げる形で足首を椅子に固定します。

「おら、さっさと教えろよ！」

少年はレイカの隣の普通の椅子に座り、乱暴に参考書を広げながら言います。レイカは、なんとか、まずは勉強を開始させようとはしますが、そのとたんにスケベ椅子の凹の部分から、ハケがついた車輪が現れて回転をはじめ、レイカの股間を刺激していきます。淫魔御用達のホテルだけあって、ただの設備ではないようです。

「ううんっ、…ちょっとまっついていきなり！これを止めなさい！あああうんっ…さらに早く回転するなんて…」

レイカは止めるように言いますが、もちろん少年が止めるはずもなく、さらに回転を速めていきます。そして、部屋の淫気の密度も上げていきます。

「なにやっつてんだよ！さっさと勉強教えろよ、メス豚！こんな、馬鹿みたいな装置で感じまくってんじゃねーよ！」

もう、レイカは快感で反抗もできずに机に突っ伏して、快感を我慢することしかできません。しかし、それを許すはずもなく少年はレイカのポニテを掴んで顔を無理やり上げさせます。

「ははは、まじで、こんなので感じてんの！おら、イキ顔を年端もいかない少年の俺様に晒させ！」

そういうと、さらに回転があがると同時にアソコをなぞるようにハケ水車が動きだしてしまいます。もうアソコを快感で追い詰められてしまいます。しかも、少年のドS責めに完全に降参してしまい。

「だめえ、もう…無理…あああつ…いくううう！」

ハケ水車で絶頂してしまい、イキ顔を少年に晒してしまいます。そのはしたないイキ顔をみて少年は爆笑しますが、まったくハケ水車を止めるつもりはありません。

「ハハハハ！本当に間抜け顔でアクメするんだな、メス豚滅淫士！少しは恥を知れ！」

今度は、座ったままタイトスカートを捲り上げて、白のハイレグパンツを丸出しにお尻に短いムチで何度か叩きます。

「だめええ、そんな！こんな淫魔に…あああうん…また…ああうんっ…いくううう！」

ハケ水車の刺激と、三度目のムチの叩きで、再度はしたなくアクメしてしまいます。

「はん、ここまでドマゾな滅淫士だなんて、ドン引きだぜ！まあいい、今回の調教でしっかりと墮として、ギルト職員と滅淫士の情報を引き出して全員調教しやるぜ！」

そうして、連続アクメをしてぐったりとしたレイカの腕を後ろ手に回して手錠をかけると、足首の拘束を外します。少年も制服のワイシャツを脱ぐと精悍な体つき露わにして、肩にレイカを担ぎ上げて、部屋に備え付けられた三角木馬に向かって行きます。

○後半

三角木馬にたどりつくと、レイカにそれを跨がせて再度足首を固定します。この三角木馬は先端が鋭角になっておらず、シリコン製の繊毛が無数についた丸い形になっています。しかし、その感触の良さに無意識にレ

イカは腰を動かしてしまい、アソコを木馬に擦り付けてしまいます。

「ははは、三角木馬に跨らせた途端に卑猥に腰動かしやがって、このド変態滅淫士が！おら、滅淫士が木馬に拘束されて、淫魔に尻叩かれる屈辱で悶えろ、マゾ豚が！」

そして、ヘコヘコと動かしているお尻に、ムチを打ち付けます。それだけでビクンとさせてしまい、何回かしているうちにレイカのアソコから溢れでる愛液が木馬を伝って床も滴ってしまいます。白のハイレグパンツは完全に食い込みもう愛液を吸収できなくなるほど、具グチョグチョになっています。

「ははは、本当に滅淫士の自覚あんのか！滅淫士が拘束されて、淫魔に尻叩かれてマンコグチョグチョに濡らしやがって、オラオラ！」

レイカのポニテを掴み、顔を上げさせたまま、何度もお尻を叩き上げていきます。

「あああくうっ、もう我慢が、ムチ打ちだけでいっちゃううう！」

とうとうドマゾのレイカは我慢できず、少年に顔を見られたたままムチ打ちのアクメ顔まで晒してしまいます。「ははは、淫魔にムチ打ちされただけでイキやがって、ド底辺のマゾ豚！決めたぜ、お前を完全な肉便器に墮としてやるからな！覚悟しろよ！」

木馬から降ろすと、スーツを破り捨て全裸に剥き、今度は壁に据え付けられたXの字の拘束台にレイカの手足を拘束します。少年も服を脱ぎ、立派なチンポを見せつけるようにして拘束されているレイカと向き合い、勃起チンポでヒクついているレイカのマンコの入り口を舐ります。

「ははは、入れて欲しくてたまらないって感じだぜ！だらだらと、マンコをヒクつかせ、マンコ汁を垂らして太腿もビショビショじゃねえか！おら、チンポが欲しくてたまらないんだろ！」

レイカは何とか目線を反らして、少年チンポに屈服しないように努力しますが、また髪を掴まれて目線を無理やり合わせられます。

「おら、雑魚マンコがもう降伏しそうじゃねえか！俺様のチンポをぶち込んでほしけりゃ言いやがれ、ドマゾ変態滅淫士！」

「あああだめええ、もうだめええ！ぶち込んでください！変態ドマゾ滅淫士レイカのマンコにチンポをぶち込んでください！」

とうとう、雑魚マンコが降伏したレイカは少年の前で恥ずかし気もなく叫んでしまいます。

「年端もいかない少年にチンポいれて欲しいって御願いするなんて、本当に馬鹿じゃないの！ほら、たっぷり味わえ！」

一転、少年は冷たい目でレイカを見下しながらチンポを挿入していきます。待望のチンポにレイカはすぐに絶頂しそうになりますが…

「ああああうんっ…だめ、挿入されて少し動かしたただけでおかしくなる！アソコいっちゃううう！…うんっ…なんで…」

しかし、そのとたんにピストン運動が止まります。そして、しばらくすると動き出すということを繰り返していきます。レイカがもっとも苦手する生殺し責めがはじまってしまいます。身動きもあまりできないようXの字に拘束されているために、自分からはお尻をあまり動かすこともできず、何度もイケない苦しみを味わいます。

「ああああうんっ…おねがい、もうイカせて！チンポを思いっきり突っ込みまくって、御願います！」

「ハハハ！本当に無様！ガキ相手に敬語つかってチンポ動かして欲しい懇願するなんて、人間やめたほうがいいね、肉便器滅淫士！」

しかし、その後も延々と生殺しを続けていきます。

「そんな、本当にだめえ、おかしくなる！お願いイカせて！」

「ああっ！淫乱滅淫士のガバマンコで本気になるわけねーだろ！もう飽きたわ！」

ニュポンッとはしたくない音をさせて、とうとうチンポも抜いてしまいます。

「まあ、あまりにも無様だからバイブを恵んでやるよ！」

という、少年は貞操帯のような器具をレイカに装着します。この貞操帯のような器具はバイブと一体化しており、イボイボ多段カリのバイブがピストンしてアソコに出し入れする機構ついています。中で動くだけでなく、ピストンして出し入れする凶悪責め具です。

「はああっ、もうチンポじゃなくていい！ああああっ、バイブでもいいから…ああうんん！すごい責めで…あああ…だめえ、イクウっ…そんな！なんで止まるの！」

「ハハハ！アクメ間際にバイブ止められた顔、本当に無様！それお淫魔特性の生殺し用バイブ！アクメする兆候を察知して自動的に停止する設計になっているの！さあさあ、さらに生殺し楽しんで！」

「そんな…本当にだめえ、もうだめなの、イカせてってええええお願い！ああああうんっ…また動きました！あああっ…もうイキそう…イクっ…そんな本当に止まる…」

何度もまた生殺しされるレイカは本当に追い詰められていきます。

「はああ…はああっ…お願い、本当になんでもするからチンポ突っ込んでイカせて！おお願いします！」

「あああっ！！…今日は本気で肉便器に墮とすって言っただろ！今徹底的にやって、肉便器であることを骨の髄までわからせてやる！…とっ、おもったがそろそろ単調なもの飽きてきたところだ、まあ一般人のチンポでもあさって何とかしてもらえば。」

もう、レイカは今までにないぐらい発情させられてしまい、道端に放置されたら、そこいら辺の通りがかりの男性にお尻を突き出して、土下座してもチンポを突っ込んで欲しいと懇願してしまう自信がある。

「でも、これで道端にお前を放置してもおもしろくないな！ああっ、ここはさっきも言ったとおり淫魔御用達のホテルだから、普通のホテルにはない機能がついていんだよ。それはこの拘束台も同じで、しかも、この装置はいちばんぶっ飛んでるぜ！〜〜、このまま壁が回転してビルの外にそのカッこのまま晒される装置があるんだよ！ラブホテルだから、大声でチンポが欲しいと言えればだれか突っ込んでくれるかもな！おら、自己紹介して街の人々にチンポを恵んで欲しいと懇願しやがれ、マゾ牝！」

少年が手元のリモコンのようなボタンを押すと壁がゆっくりと回転し始めて、×の字に拘束されたまま、まるでビルの壁面に晒されているようになってしまい、胸はもちろん丸見えで、アソコにバイブを突っ込まれているのを通行人に晒されてしまいます。

しかし、レイカは完全に冷静な判断ができなくなっており、少年に言われたとおり、大きな声で懇願し始めてしまいます。

「はああっ…はああっ…私は滅淫士の如月レイカです！淫魔に完全に発情させられてしまいました。どうか、わたしのはしたくないオマンコにチンポを突っ込んでください！誰でもいいのでお願いします！」

何度も通行人に叫びます。しかし、通行人は軽蔑した目でみるか、スマホで撮影以外は何にもしません。その間もバイブによる寸止め責めは続いており、レイカはさらに追い込まれてしまいます。30分晒されて、よ

うやく戻されます。

「ハハハハ！本当にバカなの、それでノコノコくるやつなんているわけねーだろ！それよりかみろよ、お前の磔画像や動画がネットであがりまくってるぜ！よかったな肉便器！」

その後、10 分後によくレイカを拘束から解き放ちますが、すぐにレイカはベットの上で大きく足を広げてオマンコを丸出しにして…

「本当に御願います。どうか、レイカのマンコにそのチンポを突っ込みまくってイカせて！」と懇願してしまいます。

「本当にどうしようもないマゾメスだな！おら、じゃあ、これを自分の意思でつけろ！」
そういって、卑猥にドキついピンク色のチョーカーを放り投げられる。

「これお淫魔特性の淫具だ！淫紋と違って無理やり淫魔がつけることはできない。装着者の自分の意思でつけた場合にはじめて効果が発揮される代物だ。ただし、自らの意思でつけるので淫紋の数十倍の効果があ、中級以上の淫魔の前ではすぐに完全発情状態になり肉便器になるしかなくなる。〜〜、おら！そのチョーカーをつけたらイクまでハメてやるよ！」

ギンギンに勃起した少年のチンポをレイカに見せつけながら決断を迫ります。

○事後

<勝利コース>

「はああっ…はああっ…チンポを懇願しても…これだけ付けないわ！」

最後の理性でレイカは拒否します。

「いい加減にしろよ！こんだけ無様晒しといて、いまさらなにカッコつけてんだよ！完全にぶっ壊してやるから覚悟しろよ、メス豚！」

発情メス穴にぶっつい少年チンポをぶち込みハメ倒していきます。

「あああああ、だめええおかしくなる！アクメとまらない！」

「マゾ豚がきたねーアクメしまくりやがって、オラオラこれで許すわけねーだろチンポに完全降参するまでチンポで責めまくってやる！」

そして、数時間も連続で犯されて白濁液まみれになったレイカはホテルのゴミ捨て場に捨てられます。しかし、何とか中間の情報を渡すことなく肉便器化も避けられました。

<敗北コース>

「はああっ…はあっ…もう肉便器になりまるからチンポでイカしてください！」

はしたなく懇願してしまい、チョーカーを自らの意思でつけるレイカ。そのとたんに、さらに発情が増してしまい、もう淫魔チンポの言うことならなんでも服従してしまうようになってしまう。

「〜〜〜〜！よっしゃ、とうとう爆乳滅淫士を完全肉便器に墮とせさせ！ざまねーな！ハハハハ！おらまずはチンポを患んでやる、それから淫界につれていって肉便器のお披露目だ！」

その後、ホテルで少年にハメ倒されたあとに、淫界にまで連れていかれて、100 人を超す淫魔の肉便器にされちゃいます。さらにバックで犯されながら PC の操作を命じられ、ギルドのコンピューターにアクセスしてギルド職員と滅淫士の情報を流してしまい、さらに被害を広げてしまいます。

なんか、解放されますがチョーカーははずれることなく、滅淫士と肉便器を兼業することになります。これ以後、中級以上の淫魔の戦闘では、スパッツを脱いでお尻を丸出しにして、即降伏するという事例を何度も生み出してしまう。

希望竿役：屈強モンスターなど ◆竿役台詞：多

◆他キャラとの交流：自由

◆描写の優先度：絶頂>発情>本番>抵抗>前戯>戦闘>他

◆※がっつり度：自由